

リバースオークションの試行実施の総括について

本市では物品調達のうち費用削減の効果が見込まれる契約について、平成 26 年度からリバースオークション（以下、RA と略）を試行実施してまいりました。

なお、RA とは買い手が調達したい物品について仕様等の条件を提示し、制限時間内にインターネット上で 2 者以上の売り手同士が自社の価格を競り下げていく方式の競争制度です。

今年度は、①平成 28 年度備蓄食料品（わかめ御飯）の購入、②学校等消耗品一括購入物品（再生紙 A 4）単価契約、③児童生徒用机（固定式）単価契約、④児童生徒用椅子（固定式）単価契約の 4 件で実施しました。

1 実施状況（4 件の RA を実施）

件 名	① 平成 28 年度備蓄食料品 （わかめ御飯）の購入	② 学校等消耗品一括購入物品 （再生紙 A 4）単価契約
入札公告日	平成 28 年 11 月 11 日	平成 29 年 1 月 25 日
RA 実施日	平成 28 年 12 月 16 日	平成 29 年 3 月 8 日
落札者決定日	平成 28 年 12 月 22 日	平成 29 年 3 月 14 日
応札業者数	2 者	2 者
開始価格	12,361,070 円（税抜）	1,400 円（税抜）
最 安 値	11,815,940 円（税抜）	1,150 円（税抜）
削 減 額	545,130 円（税抜）	250 円（税抜）
削 減 率	4.4%	17.9%
応札回数	3 回	5 回
実施時間	30 分（延長なし）	40 分（10 分延長）

件 名	③ 児童生徒用机（固定式） 単価契約	④ 児童生徒用椅子（固定式） 単価契約
入札公告日	平成 29 年 1 月 25 日	平成 29 年 1 月 25 日
RA 実施日	平成 29 年 3 月 8 日	平成 29 年 3 月 8 日
落札者決定日	平成 29 年 3 月 14 日	平成 29 年 3 月 14 日
応札業者数	3 者	3 者
開始価格	5,230 円（税抜）	2,720 円（税抜）
最 安 値	4,050 円（税抜）	2,000 円（税抜）
削 減 額	1,180 円（税抜）	720 円（税抜）
削 減 率	22.6%	26.5%
応札回数	24 回	12 回
実施時間	1 時間（30 分延長）	1 時間（30 分延長）

2 実施結果について

今年度実施の4件の品目は、昨年度と同じものとなっており、2者以上の入札参加が見込まれる品目の追加はできませんでした。落札率は表の結果のとおりですが、過去の入札実績と比較すると、児童生徒用机及び椅子の購入では応札回数も多く、競り下げにより落札率が前年より下がり、費用削減の効果を得ることができました。一方、備蓄食料品及び学校等消耗品の購入では応札回数も少なく、競り下げが進まず前年に比べ落札率が上昇し、結果が分かれることとなりました。

3 試行実施の総括について

(1) 課題

ア 品目について

RAについては地域経済への配慮等が必要なことから、対象については慎重に選択する必要があります。また、車両など短期間で積算が困難なものは不向きとされています。これまでも地域経済に配慮しつつも、2者以上が参加し競争性が確保できる対象品目を選定し、一定程度の発注規模の一般競争入札で実施する1千万円以上の案件でRAを3年間試行実施してまいりました。

試行実施期間中、品目の追加を試みましたが、1件は複数の参加がなかったことから実施することができず、これ以上対象品目を増やすことは困難な状況にあります。

イ 落札率について

今年度の結果からは品目によっては落札率の下落も限定され、これ以上は費用削減の効果が望めないものがありました。

(2) 今後について

RAの対象とする品目については、入札参加者が複数以上見込まれること、見積りが容易であること、地域経済への配慮が必要なこと等からこれ以上の品目の拡大は困難であり、さらに他都市においても実施団体（他に実施している団体は2団体）の増加は見込まれない状況にあります。

したがって、平成28年度をもって試行実施を終了することとし、当面の間、通常の一一般競争入札に切替え、落札率の推移を見据え、再度RAを試行実施するか検討してまいります。